

事業報告書（令和5年度）

事業名 多世代でつながる！地域のえんがわプロジェクト2023

団体名 特定非営利活動法人まんなか

担当者名 西田

※活動の様子がわかる写真と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

◇地域の縁側

【日時】

2023年8月1日（火）、8月21日（月）、8月23日（水）、9月20日（水）、10月4日（水）、11月1日（水）、12月20日（水）、2024年1月27日（土）

【場所】

旧岡山市立旭竜幼稚園

【参加対象者】

乳幼児親子、小学生、中学生、高校生ボランティア、地域の方

【参加者数】

全8回 合計 延べ人数 163人 大人 52人、子ども 111人

2023年8月1日（火）大人5人、子ども14人

2023年8月21日（月）大人8人、子ども7人

2023年8月23日（水）大人5人、子ども14人

2023年9月20日（水）大人13人、子ども20人

2023年10月4日（水）大人7人、子ども20人

2023年11月1日（水）大人7人、子ども17人

2023年12月20日（水）大人5人、子ども17人

2023年1月27日（土）大人2人、子ども2人

【内容】

子どもたちの自由な遊び場/廃材などを利用し工作コーナーの設置/放課後の子どもたちの宿題をする場、夏休みの宿題をする場/地域の方が子どもを見守りながら、ちょっと話せるスペースづくり、カフェスペース/本のブツブツ交換会

●午前中は乳幼児親子、午後は放課後の小学生の居場所となっている。夏休み冬休みは時間関係なく、子ども達が遊びに来ていた。地域の方も何かあれば声をかけてくれ、広場に顔を出しに来てくれる。名前を覚えたり、顔見知りになって多世代で交流する場面が多く見られた。



講座イベント

◇お父さんのための子どもの仕上げ磨きお口のお話

【日時】

2023年7月9日(日) 10:00~11:00

【場所】

旭竜コミュニティーハウス

【参加対象者】

プレパパ、0歳から10歳の子どものお持ちのお父さん、そのご家族

【参加者数】

合計11人 大人6人、子ども5人

【内容】

歯科衛生士の中島加奈さんに来て頂き、子どもの仕上げ磨き、お口のお話を父親向けに行なった。普段、お母さんが歯医者について行くことが多く、歯のことに知らないお父さんもいる。間食やおやつの選び方、歯磨きの方法、歯磨きによって、いいコミュニケーションが出来るなど、学んだ。



◇夏休みの宿題をしよう！！

絵の宿題/鍵盤ハーモニカの練習

【日時】

2023年8月1日(火) 絵の宿題 10:00~12:00

鍵盤ハーモニカの練習 15:00~16:00

(地域の縁側開催中に実施)

【場所】

旧岡山市旭竜幼稚園

【参加対象者】

幼稚園・小学生

【参加者数】

絵の宿題 合計6人 大人2人、子ども4人

鍵盤ハーモニカの練習 合計6人 大人0人、子ども6人

【内容】

夏休みの宿題を持ち寄って、みんなでワイワイと実施した。家で練習させるのは難しかったりするが、こういった広場で開催することによって、子どもたちも楽しく参加していた。親からも、ありがたいとの声があった。



◇初めてのキッズダンス

【日時】

2023年8月21日(月) 10:00~10:45

(地域の縁側開催中に実施)

【場所】

旧岡山市旭竜幼稚園

【参加対象者】

3歳~小学3年生

【参加者数】

合計12人 大人0人、子ども12人

(様式第8号)

【内容】

キッズダンス講師のあみみ先生に来て頂き、ダンス練習を行なった。子ども達の気を引く声かけや、振り付けで小さい子も一緒に踊る姿が見られた。



◇プラレールの街で遊ぼう！

【日時】

2023年8月23日(水) 10:00~10:50/11:00~11:50

(地域の縁側開催中に実施)

【場所】

旧岡山市旭竜幼稚園

【参加対象者】

0歳からどなたでも

【参加者数】

合計38人 大人16人、子ども22人

【内容】

ぷらっと♪ホームさんをお呼びし開催した。お菓子の空き箱や牛乳パックで建物やトンネルを作り線路際に飾って遊んだ。実際プラレールを触って遊ばせるので、子ども達はたくさんの列車を列にして遊んでいる子もいた。



(様式第8号)

◇みんなでごはんをたべよう！（仮）

【日時】

2023年8月23日（水）11：30～13：00

（地域の縁側開催中に実施）

【場所】

旧岡山市旭竜幼稚園

【参加対象者】

0歳からどなたでも

【参加者数】

合計27人 大人15人、子ども12人

【内容】

プレ子ども食堂を開催。調理場を仕切って頂くのに、栄養士の光岡明里さんに来て頂いた。地域の方を招待。子ども達も食材を切ったり、配膳を手伝ってくれた。



◇あったらいいな、こんなところ、あんな支援

【日時】

2023年9月20日（水）10：00～11：30

（地域の縁側開催中に実施）

【場所】

旧岡山市旭竜幼稚園

【参加対象者】

どなたでも

【参加者数】

合計9人 大人9人、子ども2人

【内容】

子育て支援についてこんな支援があったらいいなということ子育て当事者で話し合った。「知り合いがない中での子育ては孤独だから、近くに子育て広場があってよかった」「ファミサポを使いやすくしてほしい」など話題に出た。また、甲南大学でコミュニティを研究している先生学生、和気で保育園を運営されている方も見学に来られた。



◇肩こり解消簡単ストレッチ

【日時】

2023年10月4日(水) 10:00～10:40

(地域の縁側開催中に実施)

【場所】

旧岡山市旭竜幼稚園

【参加対象者】

子育て中のお母さん、お父さん、子育てを終えたお母さん、お父さん～120歳まで

【参加者数】

合計11人 大人6人、子ども5人

【内容】

理学療法士 濱田由紀さんに来て頂き、講座を実施した。子育て中のお母さんが中心に参加した。子どもを抱っこしたりおんぶするので、自分が気づかないうちに、首の動きが鈍くなっていたり、体に不調が起ることを知れた。家でも出来る対処方を教わった。



(様式第8号)

◇基本のだっことおんぶ

【日時】

2023年11月1日(水) 10:00~11:30

(地域の縁側開催中に実施)

【場所】

旧岡山市旭竜幼稚園

【参加対象者】

プレママ・プレパパ、0歳から1歳くらいのお子様をお持ちの方

【参加者数】

合計7人 大人3人、子ども4人

【内容】

理学療法士 濱田由紀さんを講師にお呼びし、講座を開催した。仕事をお休みしてお父さんも参加してくれた。赤ちゃんも親も楽な、基本の抱っこについて学び、個別に抱っこ紐の調整も行なった。



◇お正月を飾るドライフラワーのしめ縄作りワークショップ

【日時】

2023年12月20日(水) 10:00~11:45

(地域の縁側開催中に実施)

【場所】

旧岡山市旭竜幼稚園

【参加対象者】

どなたでも

【参加者数】

合計10人 大人6人、子ども4人

【内容】

移動のお花屋さん JOURNEY さんに来て頂きワークショップを行なった。好きなドライフラワーを選んでしめ縄にした。子ども連れでも集中して参加してもらえる様、作業している近くでフタッフが託児をした。



◇復活旭竜バザー&フリーマーケット

【日時】

2023年1月27日(土) 10:00~12:00

(地域の縁側開催中に実施)

【場所】

旧岡山市旭竜幼稚園

【参加対象者】

どなたでも

【参加者数】

合計87人 大人45人、子ども42人

【内容】

10年以上開催していなかった、地区でのバザーを開催した。たくさんのバザー用品の寄付が集まり、子供服などもたくさん集まった。バザーの品を持って来れない方のところへ取りに行き、いろいろお話を聞かせてもらった。バザーをきっかけにいい繋がりが出来たと思っている。当日もたくさん来場してくれた。当日はフリーマーケット4軒、子ども達の要望で、キッズカフェも出した。



(様式第8号)



◇多世代交流卓球大会

【日時】

2023年2月4日(日) 10:00~12:00

【場所】

旭竜コミュニティーハウス

【参加対象者】

旭竜小学校区にお住まいの方

【参加者数】

合計35人 大人16人、子ども19人

【内容】

老人会を中心に旭竜学区で毎週日曜日に練習を行っている、卓球の会にお邪魔して、大会を開催した。中学生も参加してくれ、子供と地域の方の触れ合いも見られた。小さな子どもと触れ合ったり、普段接する機会がない年代が交流でき、たくさんの笑顔がみられた。また開催してほしいと要望がでていたので、恒例行事にしたい。

旭竜小学校区コミュニティハウス

多世代交流
卓球大会



2024.2.4(日)
10:00~12:00
旭竜コミュニティーハウス
参加無料・予約不要
対象：旭竜小学校区にお住まいの方

旭竜小学校区コミュニティハウス
旭竜小学校区コミュニティハウス



2. ESDの視点
① 事業を通じて、参加者にどのような気づきや意識・行動の変容があったか
昨年度に引き続き、活動を継続したことによって、協力者がどんどん増えてきた。子どもたちの為、地域に貢献できることはないか。思いはさまざまだが、何かできないかと考えている方もたくさんいることがわかった。また、子ども達も異年齢や小さな赤ちゃんと触れ合い過ごす事で、他者への優しさや弱者を思いやる気持ちが出てきている。よく遊びに来てくれている子は、保育園の先生になりたいと夢を語ってくれた。
② どのように学び合いを取り入れたか
連合町内会と協力することにより、地域の方も参加してくれた。世代間の価値観の違いを超えて、子どもたちと大人達で話し合う場面、ふれ合う場面が多く見られ、互いにいい刺激になった。助産師や支援員など専門の講師を招いたことで、子育ての知識がアップデートされ、乳幼児のお母さんお父さんから最新の子育て情報を得る事が出来た。SNSからたくさんの情報が溢れている現代に子育てしている親達のニーズをふまえ、子育てが楽しくなるような関わり学ぶ場を提供できた。
③ どのような学びと実践を結び付ける工夫を行ったか
子育て支援の専門家の講座を聞き、乳幼児と関わる時に大切にしたいことを知ったうえで地域の居場所を開設できた。
3. 取組の成果（事業計画書に記載した事業の目的・目標をどのように達成できたか。事業を実施してどのような成果があったか。）
◇参加人数の把握/活動内容欄にて記載 ◇アンケート実施 全ての講座において 満足度 100% (バザーは未集計) ・普段聞けない歯の事を聞いてよかった(歯のお話) ・鍵盤ハーモニカや絵の宿題を家でさせるのは、大変だし、教え方がわからない。みんなと一緒に出来て、嫌がらずにやってくれるのでこういう場はありがたい。(鍵盤ハーモニカ/絵の宿題) ・ダンスを習わせたいけどどこに行ってもいいかわからず、こういうところで体験が出来てありがたい。(キッズダンス) ・他の市はもっと行政と市民が近いということを知った。(座談会) ・気づかないうちに首が動きにくかったり、左右差が出ているのに驚いた。教えて貰ったストレッチを家でもやっと思いいます。(肩こり) ・お父さんが休みが取れて参加してくれた。まんまる抱っこという言葉は聞いたことがあったけど。実際抱っこの仕方がわかって良かったです。(だっこおんぶ)

- ・たくさんのドライフラワーからえらべ、簡単に素敵なしめ縄ができた。(しめ縄)
- ・来年度も楽しみにしている。(卓球)
- ・子どもたちがかわいかった(卓球)

◇新聞やメディア掲載



まちむら



山陽新聞



中国ろうきん

4. 今後の課題と展望(事業がどのように岡山地域のESDの取組と持続可能な社会づくりの発展・継続につながるか)

今年度本事業での参加者合計は12日間で432名にのぼった。(36名/日)

旧幼稚園という施設のため、見晴らしの良い園庭と、天候に左右されず体を動かして遊ぶことができる室内がある。ここを活用して、子育て支援の複合施設として、学びと体験、交流ができる地域の居場所ができることを描いている。

施設使用料や管理費をまかなえるような事業展開も必要になってくるが、それは岡山市の意向もあるため、信頼関係を築きながら進めたい。長期的には、お母さんやお父さんにお遊びに連れてきてもらっていた子供たちが、小学生になって遊びにきたり、宿題をしたり、また中高生になりボランティアで関わったり、大学生になっても戻ってこられるような場所にしたい。地域で子供たちの成長を見守ることができる広場にできないかと模索している。地域社会で子ども達を育てるという共通認識をもち、未来を担う子ども達の育ちを応援する雰囲気をつくっていく。

また、若者が子どもを産み育てることをイメージしやすいよう、異年齢の交流も促進する。広場の中で、困難を抱える家庭や特定妊婦、産後鬱などの早期発見につなげるため、誰もが参加できる広場を継続していきたい。